

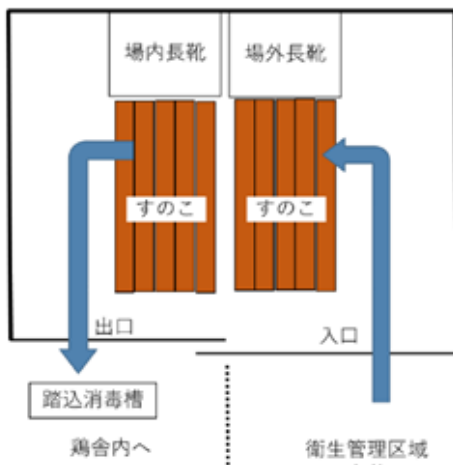
家きん飼養農場における衛生管理の再点検を！ (今シーズンの事例を踏まえた対策)

今シーズンは、農場への外部入場者が靴の履き替え等の飼養衛生管理が不十分であった事例が見られました。鶏舎への塵埃侵入防止対策として、散水消毒も重要です。改めて点検を行い、不備がある場合は改善を行ってください。

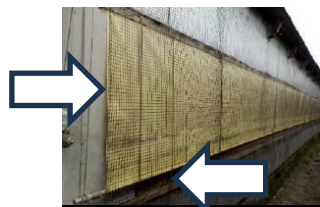
- ・屋根裏・モニターの入気口、集卵・除糞ベルト、鶏ふん排出口等の開口部、防鳥ネット、ロールカーテンの隙間、壁、金網、防鳥ネットの破損箇所など、**野鳥、野生動物が侵入できる隙間、破損などの確認とその修繕(特に早急に)**。
- ・野鳥の侵入、野鳥の定着防止として、鶏舎周辺の整理整頓、家きん舎周囲の樹木の剪定。ため池のテグス張り、水抜き。
- ・鶏舎への塵埃防止対策として、乾燥した環境下における細霧装置の作動、**カーテンを開けるなど鶏舎への入気を行う際の散水消毒**。

鶏舎内にウイルスを侵入させないための「発生リスク低減チェック項目」

(写真:農水省)



鶏舎内専用長靴と場内専用長靴は、別々とし、すのこで交差汚染防止！
作業着、消毒も鶏舎専用！



カーテン、防鳥ネットの壁との隙間ができないように固定する！



屋根裏・入気口にフィルター、テグスを設置！



ねずみの動線にトラップを設置！



排水溝に鉄格子を設置！

集卵・除糞ベルトの開口部の隙間をつくらない！

岐阜県中央家畜保健衛生所

岐阜市柳戸1-1 TEL:(058)201-0530 FAX:(058)201-0531

E-mail: c24502@pref.gifu.lg.jp

休日・平日の時間外の緊急連絡はTEL:090-7024-5269まで

